

天授ヶ岡教会 ゴスペルだより 04

Gospel news from Tenjugaoka Church

救いの船-イエス・キリスト-

「主の御名を呼び求める者はすべて救われる。」(聖書)

私たちの国は海に囲まれています。海は豊かな恩恵をもたらしてくれます。しかし「助け船」や「大船に乗った気持ちで」という言葉があるように、時に助けや守りが必要なこともあります。そんな時、できるだけ早く SOS を発信することが大切ではないでしょうか。

それは私たちの人生においても同じです。「人生の荒波」という言葉もありますが、私たちは永遠の滅びという深海に沈まないように罪という波間に浮いている状態です。強い人は長く浮いていられるかも知れません。逞しい人は手段を尽くして波に乗るかも知れません。しかしいずれ沈んでしまう。イエス・キリストは罪と永遠の滅びからの救いの船です。自分の状態に気づいてイエス・キリストに救いを呼び求めるなら引き上げられます。罪の波しぶきをかぶるかも知れませんがすでに船上です。船上には快適に過ごすルールがあります。それは聖書に記されています。いずれ体の死という嵐に遭いますが、それを過ぎれば天国という港に着きます。しかしそこで終わりではありません。イエス・キリストが十字架の死から復活したように、救いの船に乗船していた全ての人にも新しい体が与えられ、やがて一同に新しく用意された天と地におり立つことができるのです。

救いの船に定員オーバーはありません。また沈みません。自分の状態を自覚して SOS 発信さえすれば引き上げられ乗船できます。大船に乗った気持ち、ではなく、実際に救いの船に乗った恵みの日々を送っていただきたいのです。

集会案内

日曜日	教会学校	9：30～10：00
	礼拝	10：30～11：30
水曜日	祈祷会	14：00～15：30

※聖書の学びや相談受付もいたします。

※エホバの証人（ものの塔）や統一協会でお困りの方はご連絡下さい。



教会はミラクルな集まり

教会はいろんな人が集まります。国、民族、性別、年齢、学歴、職歴、抱えている問題など、実に様々です。それは誰もが神様によって地上に生み出され、神様に愛され、神様に招かれているからです。

聖書の声を聞く礼拝を中心に、お茶や食事を囲んだ交わりの中で、神様の愛とキリストの救いと聖霊の力を知ります。赦しや癒しや励ましを知ります。お互いを大切にし、弱さや強さ、喜びや悲しみを分かち合います。問題があればこつこつ向き合い、共に乗り越えていきます。



神様は、神様と私たちお互いのミラクルな出会いや交わりを通して、あなた自身を再発見してほしいと願っておられます。そして神様と共に、あなたたらしく力強い一步を踏み出してほしいと願っておられます。

日本イエス・キリスト教団

天授ヶ岡教会

牧師 内田 純

〒616-8021

京都市右京区花園天授ヶ岡町 10-28

TEL&FAX 075-463-3209

E-mail tenjuch-1948@oasis.ocn.ne.jp

Website <http://tenjugaoka9561.ec-net.jp/tenjuch/>

京福電鉄嵐山線「妙心寺駅」から徒歩 5 分。

お隣は天授ヶ岡幼稚園。駐車場がありませんので公共交通機関をご利用下さい。

